

(第2号様式)

南農第2037号
令和6年3月22日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立南部農林高等学校
校長 屋嘉比 仁
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

| 回数 | 日時 | 場所 | 出席状況 |
|-----|------------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 第1回 | 2023/7/12(水) 16:00~17:00 | 南部農林高等学校 校長室 | 学校評議員(4)、校長、教頭、事務長、職員(5) |
| 第2回 | 2023/11/28(火) 14:00~16:00 | 南部農林高等学校 校長室、HR教室等 | 学校評議員(2)、校長、教頭、事務長、職員(1) |
| 第3回 | 2024/3/21(水) 15:00~16:00 | 南部農林高等学校 第二会議室 | 学校評議員(2)、校長、教頭、事務長、職員(6) |

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営方針、各部の努力点に対する意見、助言等
- ②学校評価(保護者・生徒・職員等)に対する意見、助言等
- ③生徒の活躍や学校施設、PTA・同窓会との連携に関する意見、助言等
- ④魅力ある学校づくり、地域に開かれた南農及び生徒募集に関する意見、助言等
- ⑤教職員の働き方改革や資質向上に関する知見及び助言等

3 学校評議員の意見

- ①学年末反省等において具体的な取組に対する評価をし組織や業務の改善にあたって欲しい。
- ②学科の専門分野だけでなく、他分野へも進学している生徒がいるので、キャリア教育と進路について多様な生徒への視点を広げた対応が必要だと思えます。
- ③地域の教育力を受け入れていく(インターンシップ等)ことについて協力することは可能である。
- ④学校への帰属意識を高め南農生としての誇りを醸成して欲しい。(創立記念日の取組など)

4 学校運営に反映した事項

- ①各部・学科・学年の取組内容を具体化してきた・できなかったの尺度で評価し改善に生かせるようにした。
- ②指定研究の研究内容と連携し、生徒の幅広い進路先に対応したキャリア教育の在り方について研究することができている。
- ③地域教育力を享受するため、指定研究では多くの企業と連携し学校のプラットフォーム化に取り組んでいる
- ④創立記念講演会では、現在スポーツ指導者として活躍している同窓を講師として招聘し生徒に講演をしていただいた。

5 課題その他

- ①引き続き、キャリア教育及び地域連携推進(指定研究)の充実に努める。
- ②GIGAスクール構想の推進(1人1大端末の活用とオンライン学習サービスの導入)する。
- ③地域や企業との連携を推進し、校外の教育力を取り込み多様な学びに繋げる。
- ④学校への帰属意識を高め、学校生活が楽しい、高校での学びに勤しむ生徒の育成に努める。